

# 協働教育推進総合事業・協働教育普及振興事業

## 第11回全国おやじサミットinみやぎ「おやじ“本気”」

### 【事業趣旨】

子どもたちのために家庭や地域で主体的な役割を実践していこうとする思いを持つ全国のおやじ仲間が集い、情報交換をはじめ交流を深めることにより、全国の「おやじの会」組織の活性化、ネットワーク化を図るとともに、父親が家庭教育及び地域活動に積極的に参画しようとする社会的な機運の醸成を目的として実施する。

### サミット概要

日時 平成25年10月13日(土) 午前10時～午後4時30分

場所 日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)  
仙台市立旭丘小学校

主催 全国おやじサミットinみやぎ実行委員会

共催 お父さんたちのネットワーク

後援 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県PTA連合会、仙台市PTA協議会、NHK仙台放送局、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、TBC東北放送、仙台放送、fmいづみ、Date fm、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局

参加者 49団体 162人

#### 概要 【午前】

オープニングイベント

- (1) オープニング演奏 寺山オレンジ・ジャグバンド
- (2) 火伏せの虎舞 中新田幼稚園

#### 【午後】

1分間スピーチコンテスト 出場団体 23団体

分科会

- 【第1分科会】「東日本大震災における父子家庭の抱える現状と課題」
- 【第2分科会】「災害対応の問題点と復興の見通し」
- 【第3分科会】「おやじとアボジ」
- 【第4分科会】「おやじのジレンマ」
- 【第5分科会】「地域とともに」
- 【第6分科会】「幼児のためのアミューズメント」
- 【おやじ縁日】「好日縁日」

エンディングイベント

- (1) 記念写真撮影

サミットプレイベント

- (1) おやじサミット被災地視察ツアー  
平成25年10月12日(金)、平成25年10月14日(日)
- (2) おやじサミット大交流会  
平成25年10月13日(土)



### 参加団体(49団体)

小金井三小おやじの会(東京都)、ザ・おやじコミュニティー(福岡県)、札幌おやじネットワーク(北海道)、姫路おやじネットワーク(兵庫県)、愛媛のおやじ井戸端会議(愛媛県)、京都おやじ・おふくろネットワーク(京都府)、大分おやじネットワーク(大分県)、京都「おやじの会」連絡会(京都府)、射水おやじの会(富山県)、賀露おやじの会(鳥取県)、大楠の会(熊本県)、ALL白石おやじの会(北海道)、栗林(りつりん)おやじ塾(香川県)、大分川崎小(大分県)、父親ネットワーク北海道(北海道)、讃岐おやじ連合(香川県)、北海道特別支援学校おやじネットワーク(北海道)、弥永西小げんこの会(福岡県)、沼小学校おやじの会(福岡県)、壱岐なおやじの会(福岡県)、復興庁

以下宮城県

中新田幼稚園おやじの会、寺岡おやじの会、八乙女おとうちゃんの会、上杉チャンネット、稲井おやじの会、多賀城中☆おやじの会、南中山OH!父SUNS、八木山南オヤジの会、富沢小親児の会、鹿島台おやじの会、宮城県父子連、富沢中父親の会、向山小おやじの会、栗原市立高清水小、仙台市生涯学習課、気仙沼市立階上中学校、ろりぼっ学園おやじの会、仙台市立古城小PTA、仙台市立茂庭台中学校、台原〇おの会、連坊おやじの会、鶴谷中学校育成会、東船岡小おやじが楽しむ会、八雲児童館父親クラブ、中野栄小おやじの会、長町中おやじネットワーク、白石東中OB、お父さんたちのネットワーク

協働教育推進総合事業・協働教育普及振興事業  
第11回全国おやじサミットinみやぎ

オープニング

【オープニング演奏】寺山オレンジ・ジャグバンド



【火伏せの虎舞】中新田幼稚園園児



1分間スピーチコンテスト

【趣旨】

全国おやじサミットに参加してくる全国のおやじの皆様は、例外なく自慢話が大好きで、出たがり屋さん。そこで、多くの方々が発表できるイベントとして今回の「1分間スピーチコンテスト」を企画しました。

おやじ本気! 第11回全国おやじサミットinみやぎ



おやじ本気! 第11回全国おやじサミットinみやぎ



おやじ本気! 第11回全国おやじサミットinみやぎ



おやじ本気! 第11回全国おやじサミットinみやぎ



1分間という限られた時間の中でそれぞれの「本気!」をスピーチしていただく。1分が過ぎると照明が消え、マイクもオフになり、「あまちゃん」のテーマが流れ出す。

問答無用のおやじの皆さんによる魂の「1分間スピーチ」に会場も大盛り上がりでした。

【コンテスト結果】

優勝者（審査員満点）

- 小林 浩 さん（東京都・小金井三小おやじの会）
- 末松 千秋さん（宮城県・寺岡おやじの会）
- 川上 雅広さん（北海道・ALL白石おやじの会）

協働教育推進総合事業・協働教育普及振興事業  
第11回全国おやじサミットinみやぎ

分科会概要

【第1分科会】

「東日本大震災における父子家庭の抱える現状と課題」  
担当 村上 吉宣 氏(宮城県父子の会)

東日本大震災により浮き彫りになった父子家庭の抱える現状と課題を通して、子育てする父親たちのおかれた社会的現実を知り、父親の家事・育児・地域コミュニティで役割を果たす意味、重要性について講義を行うとともに、参加者と意見交流を図り、認識を深めました。

【第3分科会】

「おやじとアボジ」  
担当 石垣 政裕 氏(お父さんたちのネットワーク)

隣国である韓国のおやじについて、実際に韓国を訪問し交流を行った原澤昭浩さん(札幌おやじネットワーク)と韓国からの留学生の報告を受けて、韓国のアボジ(韓国のお父さん)についての討論を行いました。教育熱心な父親が増えてきており、韓国においても「イクメン」による子育てが増えつつあるとの話題が出されました。

【第5分科会】

「地域とともに」  
担当 杉山 昌行 氏(稲井おやじの会)

地域と密接に関わっている組織ではあるが、PTAや学校との関係はどうなっているのだろうか。おやじの会の地域やPTAとの関わり方をテーマに「ワールドカフェ」と呼ばれるテーブルディスカッション形式で意見交換を行いました。おやじの会の存在意義について再確認し、発展するおやじの会の可能性について参加者とともに考えることができました。

【第2分科会】

「災害対応の問題点と復興の見通し」  
担当 千葉 政徳 氏(稲井おやじの会)

震災当時、東松島市教育委員会教育長の職にあった木村民男先生、石巻市立湊第二小学校校長の職にあった遠藤俊子先生をお招きし、震災当時の状況や課題などを講演いただきました。やや時間が足らず、参加者からの質疑応答に十分に対応できない部分もありましたが、震災当時の被災地の状況について、理解を深めるよい機会となりました。

【第4分科会】

「おやじのジレンマ」  
担当 坂口 清敏 氏(上杉チャンネット)

「発足当時は勢いがあっただけけど・・・」、「好きで始めたはず・・・」、「辞めるのも自由だったはず・・・」、「後継者がいない・・・」などおやじの会の活動を続けていく中で遭遇する漠としたジレンマについて参加者と意見交換を図りました。「ジレンマは、ネガティブ思考ではなく、ポジティブ思考の帰結ではないだろうか。」との結論に至りました。「ジレンマ」は共存し、共栄できるものであること、大切なのは結果ではなくプロセスであることを確認できました。

【第6分科会】

「幼児のためのアミューズメント」  
担当 玉上 雅則(稲井おやじの会)

一般参加者及びおやじの会関係者の子どもたち、オープニングイベント参加の子どもたちへ「風船」でのおもてなしを実施しました。子どもの参加が多かったので、長い講釈は省略し、「バルーンの活用法」「アートバルーンの作成講習会」を実施しました。参加者だけでなく、運営スタッフからも時折感嘆と驚きの声があがり、笑顔一杯の時間になりました。

おやじ縁日【おもてなしの地元屋台・好日縁日】

担当 伊藤 淳 氏(寺岡おやじの会)

全国から宮城にお越しいただくお客様(参加者)に対して、宮城県の名物・名産と関連したメニューの昼食を提供するとともに、地域の夏祭り等で日頃得意としている屋台運営を実際にお見せすることにより、宮城のおやじの「本気」をアピールしました。

【屋台品目】

- |          |       |
|----------|-------|
| ・さんまカレー  | 約100食 |
| ・牛タン丼    | 約100食 |
| ・石巻風やきそば | 約80食  |
| ・笹かまぼこ   | 約100食 |
| ・飲料      | 約50食  |

担当 照井 貴広 氏(鹿島台おやじの会)

宮城県のおやじの会で「とすけ」の申し子と言え、昔テキ屋こと、鹿島台おやじの会の照井さん。

縁日によく似合う「くじ引き」のことを仙台では「とすけ」と呼びます。小さい頃、おやじたちは10円玉を握りしめて近所の駄菓子屋さんに「もおーし!」と入っていきました。

サミットの会場で、故き良き時代を再現していただきました。

オープニングイベントで活躍した中新田幼稚園の子どもたちには感謝の気持ちを込めて大サービスの縁日となりました。